

# 児童図書室だより

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ものがたり  
ちしきの本 No. 108(2019. 7)



## しまうまのたんけん

ある日、しまうまの子どもは、お城の王さまに会いました。王さまは、幸せになるために「まぼろしのどうぶつ」を見つける旅をしているそうです。王さまに「めずらしいどうぶつを見つけたらお城につれてきて」と言われ、しまうまの子どもは、探検をはじめます。そして、迷子のふたこぶらくだと一緒に、お城にむかいます。王さまは、ごちそうでもてなしてくれました。でも「まぼろしのどうぶつ」を探すのは、あきらめたというのです。



【小低】

トビイ ルツ／作・絵  
PHP 研究所 2019.5  
(J913-トビ-1111645563)

## フランの茶色い耳

フランは、耳の先だけが茶色くてほかはまっ白な中型犬。みほの家族は、動物保護センターから、フランを引き取りました。家に連れて帰ると、フランはクローゼットの奥にもぐりこみ、出ようとしません。だんだん近づいてきても、散歩は上手いきません。ある日、みほとその友だちで、フランの散歩大作戦を実行しますが、散歩が怖いフランは、走ってどこかへ行ってしまいます。ショックを受けたみほたちは、フランを探すため力をつくします。



【小中】

八束 澄子／作  
小泉 るみ子／絵  
新日本出版社 2019.4  
(J913-ヤツ-1111632350)

## モノ・ジョーンズとからくり本屋

モノ・ジョーンズは11歳の女の子。田舎の小さな本屋で、母と兄と暮らしています。ある日、モノたち家族は、ロンドンにある有名なからくり書店「モンゴメリー本の王国」が、抽選で当選をした人に店を譲るといふ広告を見つけます。さっそく応募したモノたちは、なんと当選！モンゴメリーから本の王国を引き継ぐことになったのです。しかし、モンゴメリーが本の王国を手放したのには、隠された理由があったのです…。



【小中〜小高】

シルヴィア・ビショップ／作  
三辺 律子 訳  
平澤 朋子 絵  
フレーベル館 2019.2  
(J933-ビシ-1111621006)

## イマジナリーフレンドと

ジャック・パウエルの悩みは、双子の妹フラーを除くみんなに無視されること。自分の存在に疑問を抱き始めたジャックは、自分がフラーの想像上の友だち「イマジナリーフレンド」だと知ります。自由になりたいと思って、フラーと別れますが、別の子どものイマジナリーフレンドになっただけ。しかし、次第にジャックは、イマジナリーフレンドとして、様々な悩みを抱えた子どもたちのために奮闘していきます。



【小中〜小高】

ミシェル・クエヴァス／作  
杉田 七重／訳  
小学館 2019.4  
(J933-クエ-1111637679)

## 災害にあったペットを救え

日本で飼われている犬やネコの数は約2000万匹。2011年の東日本大震災では、人だけではなく、たくさんの動物も被災しました。震災をきっかけに、災害時に動物を助ける組織が必要だと感じた獣医師の船津先生は、日本で初めて、災害にあったペットを救う獣医師チーム「VMAT」を立ち上げます。チーム結成までの道のりを記録したノンフィクション。災害時の飼い主としての備えもわかります。



【小高】

高橋 うらら／著  
小峰書店 2019.3  
(J645-高-1111629837)

## 柔道の父、体育の父 嘉納治五郎

1860年、現在の神戸市で嘉納治五郎は生まれた。学ぶことが大好きで、成績は常にトップクラスの治五郎だったが、身体が小さく、級友たちからいじめの標的にされることも多かった。強くなりたいと思った治五郎は、柔術を習う。その後、柔術を柔道という武道として完成させ、アジア人初の国際オリンピック委員会の委員となり、日本でのオリンピック開催に尽力する。人間の真の強さとは何かを説きながら、日本のスポーツ界を大きく発展させた嘉納治五郎の生涯を描いています。



【小中〜小高】

近藤 隆夫／著  
汐文社 2019.3  
(J789-コン-1111632313)

## 天才ルーシーの計算ちがい

8歳の時に雷に打たれ、数学の天才になってしまったルーシー。飛び級で大学に行けることになった12歳のある日、おばあちゃんはルーシーに「1年間中学校に通う」「友だちを1人作る」などの課題を出してきた。しびしび中学校に通い始めたルーシーだったが、しだいに友達もでき、クラスにもなじんでいく。そんなとき、社会貢献プロジェクトの授業があり、ルーシーは動物保護センターでボランティアをすることになる。そこで、ルーシーが考えた数学を使ったある計画とは…。



【小高】

ステイシー・マカナルティ／著  
田中 奈津子／訳  
講談社 2019.4  
(J933-マカ-1111643246)

## あの日、ぼくは龍を見た

小学6年生の真琴は、疎遠だった祖父から経営している温泉旅館を閉めるという知らせをもらい、夏休みに一人で祖父のもとへ行くことにする。途中で不思議な汽車に乗ったことで、父親がまだ小学6年生だった頃の、さびれゆく温泉郷に迷い込んでしまう。そこで、子ども時代の父親と間違えられた真琴は、ツグミという少女に「臥龍の大祭」の復活をさせようと言われる。その廃止の理由と、祖父と父の確執の原因を知った真琴は、祭りの復活を手伝うことにする。



【小高】

ながす みつき／作  
こより／絵  
PHP 研究所 2019.3  
(J913-ナカ-1111624311)

## おはなし会のお知らせ

毎月第1日曜日、第3土曜日  
いずれの日も 11:30~11:50  
14:30~15:00



## 愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日～日曜日 10:00～18:00

休館日……月曜日・第2木曜日

その他、図書館カレンダーをご確認ください。